

総連会長⇒地区連会長⇒支部長⇒会員各位

令和3年7月27日
白鳩会大阪教区連合会
会長 房本喜久美

白鳩会便り No.57

合掌、ありがとうございます。

暑い日が続いておりますが、皆様にはお元気にお過ごしでしょうか？

東京オリンピックも無事に始まりました。選手の皆様の活躍が楽しみです。

さて、7月23日のオリンピック開会式の日を開催させていただきました「ネットフォーラム白鳩会支部長会議～神愛なでしこの皆様と共に～」には、468名もの皆様にご参加くださいました。本当にありがとうございました。今回は、緊急事態宣言も解除されましたので3名以内で集まっていただけのハイブリッド型での開催となりました。ハイブリッド型は開催時間が50分ですので、駆け足で説明させて頂きました。また、地元でもしっかりと議案をご覧いただきまして、会議をして頂きたいと思っております。どうぞ、よろしく願いいたします。

そして今月から、講師の皆様には講師会から毎月のレジメを郵送して頂くようになりました。ネットフォーラム講師勉強会までにお手元に届くように送って頂きますので、レジメを見ながらフェイスブックのSOK（生長の家大阪講師会）にご参加ください。そして、ネットフォーラムにご出講いただきますようによろしく願いいたします。レジメの郵送を希望される講師は、担当副会長までお申し出下さい。

また、「夏季神の子の自覚を深める 生長の家ネットフォーラム～青少年まなびの広場～」では、7月25日～8月1日までは中・高生、8月8日はZOOMで小学生練成会を開催いたします。中・高生、小学生をお持ちのお母様にどうぞお勧めください。子供のころに神の子の自覚が芽生えたら、一生、支えられます。どうぞ、子供たちの心に神の子の種を蒔いて参りましょう。

今日は谷口雅春先生著『生活の智慧365章』49ページからご紹介いたします。

「人の内には神秘的な不思議な能力が宿っているのである。それを多少開発し得ている人と、殆ど全く開発し得ていない人とがあるけれども、兎も角、それを開発し得ている人の能力を観察するならば、それは、脳髓や感覚器官による知識などとは全然性質の異なる如き、そしてそれを超越する如きはたらきを成し得るのである。神想観を充分実修するとき、何人もその神秘的な能力を開発し得るのであり、その神秘的な能力には色々の種類があり、最高なるものは実相の直感的把握であり（これを仏教では“般若の智慧”を得ると称するのである）そのほかの声の形で靈示を受けるものや、靈視の形で靈示をうけるものなど色々にあるのであるが、そのような心霊現象的な神秘能力ではなくして、日常生活中に、自然に催す常識的な判断の中に神秘的な智慧があらわれ、自分がしようと思うことが悉く急所にあたって、効を奏する如き、日常生活中の智慧となつてあらわれて来るに至るのであるが、それが最も好ましき実例である。」

実相を直感で把握する神想観を致しましょう。再拝。